北海道江別市における基本計画（第２期）の概要

令和６年12月２６日同意

計画のポイント

江別市では、全従業者の11.9%が製造業に従事している。製造業の中でも食料品製造業は製造品出荷額の42.0%（市内第1位）を占め、約154億円の付加価値額を創出している。食関連産業の振興を図るため、市内4つの大学と食の研究機関の集積を生かし、産学官連携による企業の新製品開発支援や、食の高付加価値化等の取組を支援している。このほか、パルプ・紙・紙加工品製造業や窯業・土石製品製造業、IT産業が集積し、高い付加価値を生んでいるほか、再生可能エネルギーの活用による環境エネルギー関連産業の投資促進も進んでいる。

さらに、札幌に隣接する立地環境と、新千歳空港等への交通アクセスの良さから、物流系企業の集積も進んでいる。また、「ハルユタカなどの江別の小麦」や歴史ある「れんが」生産に係る「やきもの市」等の観光資源などを活用して観光振興に取り組むべく、市観光振興計画を策定（平成30年3月）した。

こうした地域特性を生かした事業を推進し、関連産業のさらなる付加価値創出を目指すとともに、安定かつ質の高い雇用創出や地域内の他産業への経済的波及効果により、地域経済における好循環環境の形成を目指す。

促進区域

北海道江別市

経済的効果の目標

・1件あたり平均47百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を7件創出。
・これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.35倍の波及効果を与え、促進区域で**約444百万円の付加価値額を創出**することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件１：地域の特性を活用すること（①～⑥のいずれか）】

①江別市の北海道情報大学等の研究機関の知見を活用した**食料品製造関連分野**
②江別市の「パルプ・紙・紙加工品製造業」「窯業・土石製品製造業」等の集積を活用した**ものづくり関連分野**
③江別市の道央自動車道等の交通インフラを活用した**物流関連分野**
④江別市のIT産業の集積を活用した**IT関連産業分野**
⑤江別市の酪農学園大学等の研究機関の知見を活用した**環境・エネルギー分野**
⑥江別市の「小麦（ハルユタカ）」、「やきもの市」等の観光資源を活用した**観光関連分野**

【要件２：高い付加価値を創出すること】

・付加価値増加分：4,611万円超

【要件３：いずれかの経済的効果が見込まれること】

①売上：1%増加　②雇用者数：1%増加又は11人以上増加
③雇用者給与等支給額：1%増加

制度・事業環境の整備

・不動産取得税・固定資産税の減免措置
・市内企業の技術や製品などのデータ公開
・新たな工業系用地の確保の支援
・北海道産業振興条例に基づく助成措置
・事業者からの事業環境整備の提案への対応
・賃上げ促進支援

《促進区域図》

地域経済牽引支援機関

・(地独)北海道立総合研究機構食品加工研究センター
・酪農学園大学
・北翔大学
・札幌学院大学
・北海道情報大学
・江別商工会議所

計画期間

計画同意の日から令和10年度末日まで